

＝歴史的公文書展示＝

懐かしの「平和台野球場」展

9月1日(延長)

展示期間:令和元(2019)年7月2日～7月30日

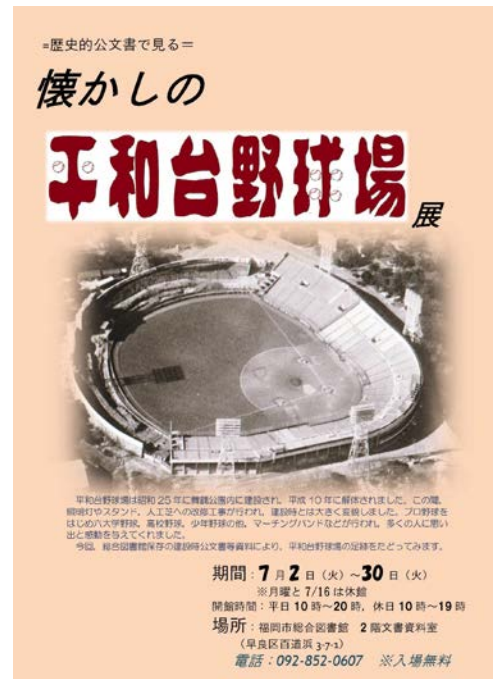
展示場所:総合図書館2階 文書資料室

はじめに

平和台野球場は昭和25年に舞鶴公園内に建設され、平成10年に解体されました。この間、照明灯やスタンド、人工芝への改修工事が行われ、建設時とは大きく変貌しました。プロ野球をはじめ大学野球、高校野球、少年野球の他、マーチングバンドなどが行われ、多くの人に思い出と感動を与えてくれました。



今回、総合図書館保存の建設時公文書等資料により、平和台野球場の足跡をたどってみます。



※歴史的公文書……文書完結後30年を経過し、総合図書館へ移管された福岡市の公文書

1. 平和台の名前の由来



平和台(舞鶴公園)は福岡城跡で、その後、軍の福岡聯隊(れんたい)がありました。太平洋戦争後はGHQ(連合国軍最高司令官総司令部)が管轄し、宿舍建設が予定された場所でした。

昭和23(1948)年の第3回国民体育大会を福岡県で開催するにあたり、福岡県国体事務局長の岡部平太は、競技場等をつくるにあたって「兵(つわもの)どもの夢の跡をスポーツによる平和の台(うてな)にする」として、GHQと交渉をしたことから、「平和台」の名前がつけられました。

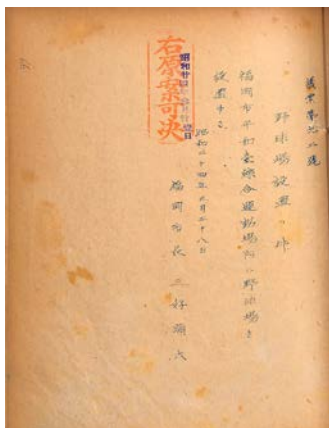
(参考:「スポーツ・勝負・人間/岡部平太」 岡部平太遺稿集刊行会著)

(舞鶴公園内の「福岡聯隊の跡」記念碑)

2. 平和台野球場の歴史

年 月 日	事 項
昭和23(1948)年10月18日	第3回国民体育大会サッカー場として竣工
昭和23(1948)年10月29日～ 11月3日	国民体育大会開催
昭和24(1949)年3月31日	「野球場設置の件」が議会で可決
昭和24(1949)年7月1日	平和台野球場建設工事起工式
昭和24(1949)年11月26日	西鉄クリッパース誕生（パ・リーグ加盟）
昭和24(1949)年12月18日	平和台野球場開き（巨人対阪神戦）
昭和25(1950)年4月16日	平和台野球場竣工式
昭和26(1951)年1月30日	西鉄クリッパースと西日本パイレーツと合併し、西鉄ライオンズ誕生
昭和27(1952)年	フランチャイズ制により、平和台野球場は西鉄ライオンズのフランチャイズ球場となる
昭和29(1954)年3月15日	夜間照明施設整備に伴う「国有地現状変更承諾書交付申請」（北九州財務局長宛）
昭和29(1954)年6月1日	西日本鉄道㈱と福岡市の間で「平和台野球場夜間照明設備の設置に関する契約」及び覚書の締結
昭和29(1954)年6月2日	夜間照明によるナイター開き（西鉄対南海戦）
昭和29(1954)年10月19日	西鉄ライオンズリーグ初優勝
昭和31(1956)年～ 昭和33(1958)年	西鉄ライオンズ日本シリーズ優勝（3連覇）
昭和32(1957)年8月30日	西日本鉄道㈱と福岡市の間で「平和台野球場改装に関する契約の締結」並びに附属協定書の締結（改装工事後、市に寄付）
昭和33(1958)年4月1日	都市公園法に基づく公園施設（野球場）の管理を西日本鉄道㈱に許可
昭和33(1958)年4月26日	平和台野球場全面改装工事竣工
昭和38(1963)年10月20日	西鉄ライオンズリーグ優勝
昭和44(1969)年10月～	野球賭博に絡む選手の敗退行為（八百長試合）の「黒い霧事件」が発覚
昭和47(1972)年10月28日	西日本鉄道㈱から福岡野球㈱へ球団経営権譲渡、球団名は太平洋クラブライオンズ（スポンサーの命名権による）
昭和47(1972)年11月4日	福岡市議会の建設建築委員協議会において「平和台球場に関わるプロ野球球団の使用」が議論
昭和51(1976)年10月12日	球団名がクラウンライターライオンズに変更
昭和53(1978)年10月12日	西武グループに球団経営権が譲渡され、フランチャイズが埼玉県所沢に移転
昭和53(1978)年12月26日	平和台野球場でのプロ野球開催の受入組織として、平和台野球㈱設立
昭和54(1979)年4月12日	全面人工芝張りグラウンドへ改修（西武対阪急戦で進藤市長が始球式）
昭和62(1987)年12月24日	外野スタンド改修工事の際に「鴻臚館」遺構が出土
昭和63(1988)年10月1日	福岡ダイエーホークス㈱設立、フランチャイズを大阪球場から平和台野球場に変更
平成2(1990)年10月22日～ 10月25日	第45回とびうめ国体高校野球会場となる
平成5(1993)年4月	福岡ダイエーホークスがフランチャイズ球場を福岡ドーム（現：ヤフオクドーム）に移転
平成9(1997)年11月24日	平和台野球場閉鎖
平成10(1998)年2月～10月	平和台野球場解体工事（スタンド外側擁壁は以後の鴻臚館調査時に順次撤去）

4. 昭和24(1949)年～昭和39(1964)年



昭和24(1949)年3月、市民の強い要望により、平和台に野球場を建設する「野球場設置の件」の議案が市議会で可決され、同年7月から着工、12月8日には球場開きを兼ねて巨人・阪神戦が開催されました。

昭和25(1950)年4月16日、平和台野球場竣工式が行われ、当時の三好福岡市長の挨拶や福岡県知事等からの祝辞がありました。

昭和26(1951)年1月にプロ野球球団「西鉄ライオンズ」が誕生すると、平和台野球場はライオンズの本拠地となり、野球熱の高まりとともに、昭和29(1954)年10月にはパ・リーグ初優勝。その後、昭和31(1956)年から昭和33(1958)年には、日本シリーズ優勝3連覇を成し遂げました。

ら

(「議案」公文書資料:H08-永-0018)



(「建設時の平和台野球場」公文書資料:H7-永-1401)

昭和33(1958)年4月、収容能力3万4,000人となる球場へ全面改装工事が行われました。

工事費1億5,771万円は西日本鉄道株式会社が全額負担し、市に寄付されました。



(「全面改装後の平和台野球場」写真資料(合成):54098)

5. 昭和40(1965)年～昭和53(1978)年

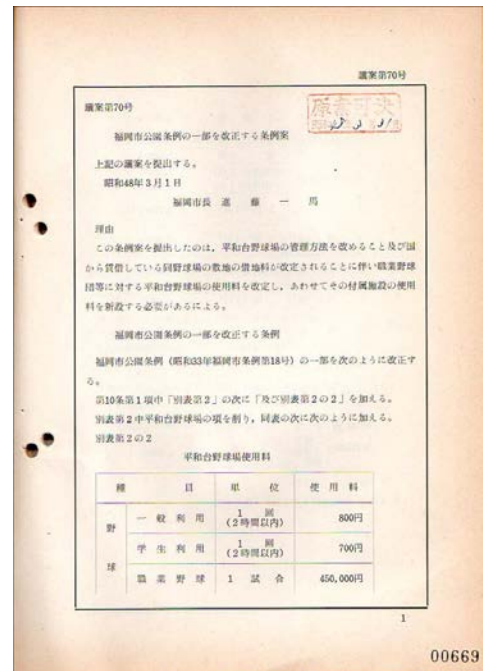
昭和44年10月、野球賭博に絡む選手の敗退行為(黒い霧事件)が発覚し、西日本鉄道株式会社から福岡野球株式会社へ球団経営が移り、太平洋クラブライオンズ、クラウンライターライオンズと球団名が変わるなど、次第に球団経営が厳しくなりました。

昭和53年10月に西武グループに球団経営権が譲渡されると、本拠地が埼玉県所沢市に移転することとなり、平和台を本拠地とするプロ野球球団はなくなりました。

そこで、平和台球場でのプロ野球開催の市民の声に応えるため平和台野球株式会社が設立されました。



(「昭和40年のマーチングバンド」 写真資料:40077)



(「公園条例(使用料)」 公文書資料:H16-永-0027)

6. 昭和54(1979)年～平成9(1997)年



(「鴻臚館遺構調査」 写真資料:63191)

昭和54(1979)年に全面人工芝張りのグラウンドへ改修され、セ・リーグ、パ・リーグ合わせて年間平均28試合のプロ野球が平和台野球場で開催されることとなります。

昭和62(1987)年12月、外野スタンド改修工事の際に、遣唐使や遣新羅使のための宿泊施設と外国の商人等のための迎賓館の役割を持った「鴻臚館」遺構が出土し調査しました。

昭和63(1988)年10月、福岡ダイエーホークス株式会社が設立され、本拠地が平和台野球場に変更になりましたが、平成5年4月には福岡ドーム(現:ヤフオクドーム)に移転しました。

平和台・舞鶴公園は「鴻臚館跡」と「福岡城址」という歴史の重層性を持つ場所であることから、福岡市は「鴻臚館構想」や「セントラルパーク構想」を作成し、平成9(1997)年11月に平和台球場は閉場、その後、鴻臚館調査のため平成10(1998)年に解体されました。

7. 現在の平和台野球場跡

平成 14 年 3 月「平和台野球場記念モニュメント建設委員会」により、写真のような記念モニュメントが平和台入口に建立されました。



現在、平和台野球場跡は、下の写真のような芝生の広場となっています。



★主な参考文献

書名／(巻号)／著者名／出版社名／出版年月
・岡部平太小伝 日本で最初のアメリカンフットボール紹介者 川口 仁／著 関西アメリカンフットボール協会フットボール史研究会 2004.8
・議会月報 第13巻第12号 通号第143号 福岡市議会事務局 1972.12
・九州ライオンズ激闘史 プロ野球80周年企画 (B.B.MOOK) 1123 ベースボール・マガジン社 2014.11
・国史跡鴻臚館跡整備基本構想 福岡市／監修 アーバンデザインコンサルタント／編集 福岡市 2015.3
・激動二十年 福岡県の戦後史 柳本 見一／著 毎日新聞西部本社 1965.8
・鴻臚館跡 10 平成10年度発掘調査概要報告 (福岡市埋蔵文化財調査報告書) 第620集 福岡市教育委員会 1999.3
・新修福岡市史 特別編[3] 福岡城 福岡市史編集委員会／編集 福岡市 2013.3
・図説福岡・宗像・糸島の歴史 (福岡県の歴史シリーズ) 石瀧 豊美／監修 郷土出版社 2008.3
・スポーツ・勝負・人間 岡部平太遺稿集 岡部 平太／[著] 岡部平太遺稿集刊行会／[編] 岡部平太遺稿集刊行会 1968.3
・セントラルパーク構想 セントラルパーク構想参考資料 平成26年6月 福岡県／[編] 福岡市／[編] 福岡県 2014.6
・とびうめウォッチングガイド 第45回国民体育大会福岡市実行委員会 [1990]
・西鉄ライオンズとその時代 ボクらの最強ヒーロー伝説 益田 啓一郎／編著 和田 博実／監修 海鳥社 2009.4
・西日本鉄道百年史 西日本鉄道株式会社100年史編纂委員会／編纂 西日本鉄道 2008.12
・日本体育協会七十五年史 [日本体育協会／編] 日本体育協会 1986.6
・波瀾興亡の球譜 失われたライオンズ史を求めて 坂井 保之／著 ベースボール・マガジン社 1995.11
・Peace Hill 上 天狗と呼ばれた男 岡部平太物語 橘 京平／著 幻冬舎メディアコンサルティング 2019.1
・福岡県体育協会史 福岡県体育協会／[編] 福岡県体育協会 1976.10
・福岡県体育協会50年史 福岡県体育協会／制作 福岡県体育協会 1997.5
・福岡市鴻臚館跡 1 発掘調査概報 (福岡市埋蔵文化財調査報告書) 第270集 福岡市教育委員会／編集 福岡市教育委員会 1991
・福岡市史 第7巻 昭和編 後編3 福岡市役所／編集 福岡市役所 1974.5
・福岡市史 昭和編資料集・後編 福岡市／編集 福岡市 1984.3
・福岡市政だより No.1143 平成9年10月15日号 中央区版 1997.10.15
・ふるさと一〇〇年 福岡市市制一〇〇周年記念 福岡市 1989.6
・よみがえれ!鴻臚館 行き交う人々と唐物 福岡市博物館／編集 「鴻臚館跡発掘30周年記念特別展」実行委員会 2017.9